

日本学ユニバーシティ (JU) 専門課程 シラバス

教授氏名	小管貴子	専門分野	暮らしの中の和文化
講座名	娘に伝えるやまとの暮らし 弥生～葉月編		
難易度	○専門課程		
講座概要	暮らしの中に染み渡っている日本文化を掘り起こす講座です。 暮らしの中で何気なく、繰り返し、繰り返し行っていることの意味や意義を認知することで日本が大好きになり、自分が大好きになり、声が澄み、立ち姿が美しくなります。		
受講者に向けてのメッセージ	日本人は大いなるものを直感し、言葉にし、そして文化にまで高めてきました。五感を使って日本を味わい尽くす、そのための枠組をお伝えします。		
講座回数(コマ数)	6 コマ	講座時間	90 分
受講料 (会員)	39,600 円 (税込)		
受講料 (一般)	55,440 円 (税込)		
受講料 (学割)	大学生 11,000 円 (税込) 高校生以下 5,500 円 (税込)		
講座頻度	月 1 回	期間	2022 年 3 月～2022 年 8 月
課外授業 (リアル)	あり	テキスト	なし
課外授業 (リアル) 概要	9 月吉日 (希望者のみ／別途実費)		
受講者が必要なもの	扇子、風呂敷、絵本やまことば神話 (3,300 円 別途購入)		

	内容	日程／場所	備考
第1回	おもてなしとは おもてなしとサービスの違いを探求します。茶室を例にとり、暮らしに活かすお茶・設えについて学びます。 実技 お湯の声を聴きながらお茶をいれる	3月20日 (日) 9:30～ 11:00	準備；ポット お湯 茶葉 湯呑
第2回	節供とは 大いなるものと一緒に要る暮らし 節供の背景には、様々な物語があります。そこに触れることで多層的にものを捉えてきた先人の智慧が理解できます。 実技 玄関では 靴の揃え方	4月10日 (日) 9:30～ 11:00	五節供
第3回	掃除とは 潔斎 掃除とは誰のためにするのかをお釈迦様の逸話を例に探求します。半年の穢れをはらう夏越の祓え・年越しの祓えを認識します。 実技 和室では 襖の開け閉め 座布団の扱い	5月15日 (日) 9:30～ 11:00	
第4回	装いは誰のため 季節の着物を例に装うということを学びます。七夕にまつわる説話から、布をまとうエネルギーについて認知します。 実技 お土産の渡し方 風呂敷の使い方	6月12日 (日) 9:30～ 11:00	準備；風呂敷 紙袋 菓子箱
第5回	お盆迎えとは お盆迎えは、ご先祖さまとつながる体験。自分の家の家紋を認識するのもそのひとつです。旧暦の七夕は梅雨もあけて銀河が見えます。意識を宇宙にまで広げてつながりを感じてみます。 実技 室礼	7月10日 (日) 9:30～ 11:00	
第6回	古事記の世界観とは 人類の根本神話である古事記はやまとことばで書かれています。古事記冒頭部分に描かれている世界観に触れます。 実技 呼吸 お辞儀	8月21日 (日) 9:30～ 11:00	準備；絵本やま とことば神話
課外授業	和文化体験	9月吉日	